

令和4年5月11日に文教福祉委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

報告事項

学び直し事業の状況について

～内容～

令和4年度から開始する学び直し事業の準備状況について報告を受けました。

～質疑～

問：開催場所について、北小学校と常盤第2分館を候補として考えている理由は何か。

答：受講希望者と面談を行った際に、通いやすい場所という希望があった。学校を開催場所とした方が学びの雰囲気を感じることができると考えているが、中学校は部活動があり、また受講者の駐車場も必要なことから、北小学校を候補として考えている。

ただし、受講希望者の多様なニーズに応えることができるよう複数の部屋が必要となれば、常盤第2分館を開催場所として使用する可能性が高い。

2022そうじゃ吉備路マラソン代替イベントの実施状況について

～内容～

2022そうじゃ吉備路マラソン代替イベントとして3月3日に開催されました「夢のトークマラソン」について報告を受けました。

～質疑～

問：ランニング教室に体育特区の池田小学校の児童は参加したのか。

答：池田小学校の5・6年生全員が参加した。

新型コロナウイルス感染症について

～内容～

市内の新型コロナウイルスの感染対応、ワクチン接種について報告を受けました。

～質疑～

問：今後のワクチン接種（4回目）について、どのように考えているのか。

答：接種日については、市民がワクチン接種を受けやすいよう土曜日は行う予定である。また、多くの医療機関が休みの木曜日を活用し、集団接種を実施する予定である。

保育所入所状況・待機児童数について

～内容～

保育所入所状況・待機児童数について報告を受けました。

～質疑～

問：さらなる保育士支援を行うことはできるのか。

答：保育士支援金を令和3年度から従来の2万円から7万円へ増額し、保育士等に直接支給している。また本市の保育の特色について、もっとPRしていきたい。

義務教育学校について

～内容～

義務教育学校開設に向けた今後の方向性について報告を受けました。

～質疑～

問：施設分離型とすることで、中学生が小学生と交流する機会が少なくなるなど、義務教育学校の特色が半減されるのではないか。

答：1つの学校になることで9年間子どもの成長を見ることができ、また、9年間のカリキュラムを作ることができ、一貫した教育を行うことが可能となる。

問：義務教育学校をいつから開設する予定なのか。

答：早い時期に開設したいと考えており、早ければ令和6年度に開設する。夏頃には結論を出したいと考えている。

調査事項

市内の医療提供体制について

～内容～

市内の医療提供体制について調査を行いました。

～質疑～

問：2次救急の病院が増えることで救急搬送する病院を決定する際に判断が困難となるのではないか。

答：市外へ救急搬送されている方の42%が軽症である。よって、救急搬送することができる市内の病院の選択肢が増え、救急隊にとっても活動しやすくなる。

議会事務事業評価の実施について

～内容～

令和4年度事務事業評価を行おうとする事業の選定を行い、次の事業について実施することに決定しました。

- 健康インセンティブ事業「リン得」
- 教育特区